

平成 27 年度 第 2 回 大阪市立十三小学校 学校協議会 実施報告書

校 園 名 大阪市立十三小学校

校 園 長 名 前田 耕一

協議会名	十三小学校 学校協議会
開催日時	平成 27 年 11 月 20 日 (金) 19:00～21:30
開催場所	十三小学校 1 階 会議室
出席者名	<p>< 委 員 > 大田○ 吉瀬欠 星野○ 久本欠 森田○ 岡田○ 池村○ 小出欠 橋本○ 八田○ 岡本○</p> <p>< 学 校 > 前田校長先生○ 中原教頭先生○ 藤木教務主任○</p> <p>< 区 役 所 > 榑区長○ 萩野課長○</p> <p>< 傍 聴 者 > なし</p>
議題と協議結果	<p>< 司会進行 > 大田会長</p> <p>◆委員長挨拶 ※大田会長</p> <p>◆学校長挨拶 ※前田校長先生</p> <p>◆区役所挨拶【資料有】 ※榑区長</p> <p>◆平成 27 年度 学校運営の計画・自己評価（中間報告）について【資料有】 ⇒委員、全員了承。</p> <p>◆今後の予定について【資料有】</p> <p>◆質疑・応答</p> <p>◆終わりのことば ※大田会長</p>
主な意見・質疑応答等	<p>◆平成 27 年度 学校運営の計画について (学力の向上)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 課題と目標を説明、それに対する結果(学テの結果)がセットで説明されていないが。 ・ ⇒(学校)学テの結果は非公開なので、別建てで説明する。 ・ アンケートだが、復習の部分、宿題以外に勉強をしていないので「していない」と答えたのだが。 ・ ⇒(学校)宿題も復習と考えている。 ・ アンケートは考えようによって難しい。右にも左にも振れる。子どもたちは自分に厳しく回答している。 ・ 放課後ステップアップはどれくらいの人数か。 ・ ⇒(学校)登録者は 80 数名。平均して参加しているのは 52～3 名と、多い。宿題が終わった子は東書 web のプリントをしている。 ・ ホームページを見れば各学年の取り組みが見られてよい。 ・ ⇒(学校)各学年のページを作るようにしている。だんだんと広まってほしい。 ・ 評価の方は総合的には B となっているが、異論はないか。 ・ ⇒(学校)ITC の取り組みの今後の改善点で出ているが、校長戦略予算は、本校はタブレットと電子黒板、アクセスポイントとテレビを申請した。結果として本校は次点校となっている。取り組みのニーズが多いので、通りにくいかなと思っていた

が、2991000 円の要求で、1910000 円ついた。金額的にも 100 万円を超えるところは少なく、よかったと思っている。タブレット 30 台入る予定。それが入るとさらに A に近づく。それとは別に今年度市教委より 40 台入る予定であり、それにプラス 30 台入るので、時間を調整するとひとりに 1 台使える。合いみつの関係で入るのが遅れている。

- ・ B で異論はなし。

(健康・体力の保持増進)

- ・ 学級遊びで外遊びをするとあるが、どんなことをしているのか。
- ・ ⇒(学校)ドッジボールやふえ鬼という鬼ごっこを休み時間にしている。積極的に遊ぶ子と、図書館や教室で遊ぶ子がいる。遊びの中で体力がつく。
- ・ この項目に関しては、他にないようなので、これで異論なしとする。

(道徳心・社会性の育成)

- ・ ⇒(学校)防災学習では森田会長にお世話になったが、森田会長に何かご意見をいただきたい。
- ・ 毎年マンネリ化しないようにいろいろ考えている。今年は紙芝居をした。みんなで検討して趣向を変えて、子どもには目新しいもので力を入れていきたい。一点気になったのは、生徒に対してさん付けで呼んでいるのか。私たちの子どものときは、呼び捨てだった。
- ・ ⇒(学校)教師が乱暴な言葉を使うと子どもがまねをするので、丁寧な言葉を使うようにしている。まず「塊より始めよ」で見本を見せて行こうと考えている。
- ・ 子どもたちは先生に敬語を使っているか。
- ・ 「ほとんど使っていない」と、委員さんより発言あり。
- ・ 先生はやりにくくなっていると思う。子ども会では、試合のときなどさんづけでなく先に了解をもらって下の名前を呼んでいる。監督に対しての言葉づかいも悪かったら言いなおさせている。アンケートでは学年によって挨拶ができていくかどうか、非常に顕著に出ている。
- ・ 十三がんばり名人とは、どのようなことか。
- ・ ⇒(学校)挨拶名人、漢字名人等いろいろ 13 ある。自己申告制で、それを給食時間に先生がアナウンスする。名前を呼んでもらったらみんなで拍手をしている。
- ・ 非常にいいことだ。
- ・ ⇒(学校)区内の教育の実践交流会で発表したら、ぜひまねしたいと言われた。
- ・ アンケートの結果「自分にはよいところがある」、が、高学年になるほど少なくなっているのは、共通した傾向か。
- ・ ⇒(学校)そうなっているようだ。照れがあるのではないか。
- ・ 安全のところ（今後の改善点）で、通報から警察が駆け付けるまでの 5 分間を如何に持ちこたえるか、というのは、デモンストレーションをするのか。
- ・ ⇒(学校)実際の訓練をしている。1 学期に授業中侵入を想定した訓練、2 学期に休み時間の侵入を想定した訓練を行った。2 学期の訓練に向けて夏休みに職員だけでセーフティ淀川に来てもらってさすまたの訓練や防犯訓練をし、2 学期当日は警察にも来てもらって不審者対応訓練をした。さすまたの訓練はすごかった。通報から 5 分間いかに持ちこたえることができ

るかが大切だと改めて感じた。

- ・ 職員室が 2 階にある。第 1 発見から通報まで遅れるのではないか。池田の小学校の事件があった時に懸念材料と思った。子どもはびっくりしたら止まったままになる。その辺の対応もしっかりしてほしい。
- ・ ⇒(学校)そういったことも想定しなければならないと考えている。
- ・ この項目に関しては、他にないようなので、これで異論なしとする。

(学校・地域の連携)

- ・ はぐくみネットとは？
- ・ ⇒(学校)子ども会や PTA など学校にかかわる諸団体のネットワークのこと。まだ組織として動いていないので、組織化していく必要がある。いろんないきさつがあり、休止状態になっている。
- ・ この項目に関しては、他にないようなので、これで異論なしとする。

(その他)

- ・ 資料について、説明の順番通りになっておらず、ページを行ったり来たりして非常に見にくいので、なおせないか。
- ・ ⇒(学校)市教委が決めているフォーマットであり、変えれない。始まった時からこの形。次回の説明のときには加工したものを使うようにする。ただしアップする時はこの形になるということでご理解いただきたい。
- ・ 道徳をしているが、授業を通して、問題のあることはこれだと発見できているか。授業では子どもたちはいいことしか言ったり書いたりしていないのではないか。本音をあぶりだしているかどうか。
- ・ ⇒(学校)道徳教育は難しい。教科ではないので、どこまでできたらいいかの基準がない。道徳的な価値観を皆で話し合いながら育てていく。現段階では道徳的な実践力に生かして行くが、根本的なところで価値観の押しつけになっていけない。今後学校としても取り組んでいかなければならない。
- ・ 昔は大人を見て育ったが、今は見習ったらいけない大人もたくさんいる。道徳を学校に押し付けたらいけないと思う。家庭が大事、学校は基本にのっとってやったらいいと思う。
- ・ 学校の取り組みになっているので、聞かせてもらった。

これより非公開

(全国学力・学習調査について)

校長より資料に基づき結果説明。資料についてはあとで回収する。いずれはアップします。

(その他連絡・相談事項)

- ・ 天井の工事について
- ・ 学力・学習調査についての結果の公表について
- ・ 90 周年事業について

	<p>(閉会のことば)</p> <p>・次は2月に開催する。最終評価できるようにしっかり学校の方に足を向けていただき、意見を出していただきたい。</p>
区役所 対応事項	<p>※区役所が説明した事項や、委員からの区役所への要望事項、今後対応が求められた事項等 なし</p>
その他	<p>※次回の日程や案件、区役所からの提供資料の件等 ＜区配付資料＞ ◆平成 27年度 第2回学校協議会区長挨拶概要</p>